

地域ぐるみで交通事故を撲滅

交通安全母の会が署名簿を提出

町交通安全母の会連合会(小野寺祐子会長)が10月24日、町民3,724人が署名した「高齢者を事故から守るための署名運動」と「飲酒運転根絶署名運動」の署名簿を町に提出しました。署名では、高齢者を交通事故から守るため、道路を横断するときは左右を確認する、夜間外出時の夜光反射材の着用など7つの項目と、飲酒運転根絶のため酒を飲んだら車を運転しない、酒を飲んだ人に運転をさせないなど5つの実践項目を誓いました。



参加者全員で実りの秋を体験

ライス・アート in ひらいずみ稲刈り体験

農事組合法人アグリ平泉が主催する「第11回ライス・アート in ひらいずみ」稲刈り体験が10月26日、長島地区の水田で開催されました。

稲刈りには町内外から約240人が参加。秋晴れの空の下、参加者は夏から秋にかけて観光客らの目を楽しませてきた「曲水の宴」の図柄を、協力しながら感謝の気持ちを込めて刈り取り作業を行いました。作業後には、はっと汁とおにぎりが振る舞われ、参加者は冷えた体を温めていました。

長崎世界文化遺産を訪ねる

平泉町民号

平泉町長を団長とする平泉町民号は、10月26日～28日の2泊3日の日程で、75人が参加。いわて花巻空港から長崎空港までは80人乗り飛行機を往復チャーターし、現地では2台のバスに分乗して、ハウステンボス、長崎原爆資料館、世界文化遺産の潜伏キリシタンの大浦天主堂や旧グラバー住宅、小菅修船場、軍艦島などを視察しました。3日間とも好天に恵まれ、長崎の歴史や文化を学ぶとともに、参加者同士の懇親を深めることができた有意義な旅となりました。



感謝の気持ちを込めて片付け

人権の花運動

10月29日、長島小学校で6月に実施した人権の花運動のプランターの片付けを行いました。時折冷たい風が吹く中、長島小学校の1～2年生が人権擁護委員とともに、プランターの土を一生懸命に片付け、なかなか落ちない汚れもブラシを使って丁寧に水洗いしました。

プランターの片付けの後には、「きれいに咲いてね」とチューリップの球根を優しく手に持ち花壇に植え、来年の春の開花を楽しみにしていました。



令和元年度 町勢有功者表彰

令和元年度町勢有功者表彰式が「文化の日」の11月3日、役場で執り行われました。

本年度の受賞者は、高橋勇さん(16区)、菅原信行さん(1区)、佐々木哲雄さん(4区)、齋藤法雄さん(8区)、佐々木正さん(20区)。地方自治や消防の分野でそれぞれ長年職務に精励し、町勢の発展に顕著な功績を残した受賞者5人をたたえました。受賞者を代表して高橋さんが謝辞に立ち「地域の皆さんのご理解とご協力があったので受賞。今後も町勢発展のため誠心誠意努力する」と誓いました。

地方自治功労



たかはし いさみ 高橋 勇さん

平泉町統計調査員として平成7年4月1日から29年6月30日までの通算22年3カ月間、国勢調査など各種統計調査に15回従事され、業務の重要性を認識し、円滑かつ正確な調査内容により大いに寄与されました。

消防功労



すが わら のぶ ゆき 菅原 信行さん

昭和46年4月1日に平泉町消防団員を拝命以来、平成19年3月31日に退団されるまでの36年の永きにわたり、常に職責を自覚し、消防の役割を理解するとともに、困難な消防業務に精進し、地域消防の発展に寄与されました。

消防功労



さ さ き てつ お 佐々木哲雄さん

昭和41年4月1日に平泉町消防団員を拝命以来、平成19年3月31日に退団されるまでの41年の永きにわたり、常に職責を自覚し、消防業務の推進と地域住民の信頼と期待に応え、地域消防の発展に寄与されました。

消防功労



さい どう のり お 齋藤 法雄さん

昭和44年10月1日に平泉町消防団員を拝命以来、平成17年3月31日に退団されるまでの35年6カ月の永きにわたり、常に職責を自覚し、旺盛な責任感と郷土愛護の精神に燃え、消防業務の推進に尽力されました。

消防功労



さ さ き ただし 佐々木 正さん

昭和47年1月1日に平泉町消防団員を拝命以来、平成25年3月31日に退団されるまでの41年3カ月の永きにわたり、常に職責を自覚し、防火思想の普及や団員の資質向上など、消防業務の推進に尽力されました。